

学校経営・運営ビジョンの取り組み

令和4年11月4日(金)

令和4年度 学校評価資料

福島県立猪苗代支援学校

日頃より本校の教育活動に御理解と御協力をいただきありがとうございます。
今年度、4月からこれまでの学校の取り組みをお知らせします。この資料は、後日送付するアンケートにお答えいただく際の参考にしてください。

相手に伝わる返事のできる児童を育てます

<小学部>



小学部では、相手の呼びかけに対して、相手の目を見て返事をする取り組みをしています。1年生も先生の呼びかけに対して返事することができるようになりました。将来に向けて大事な力になります。

生徒が学部活動の企画・運営に挑戦します

<中学部>



中学部では、今年度より学部活動として、木曜日の7校時に時間を設けています。

その中で行う活動を、全員で話し合い、決定しています。なるべく教員の力を借りずに、自分たちの力で選択・決定できるようにがんばっているところです。

自分たちが企画した活動に楽しく取り組んでいます。

社会生活に必要な知識を付け、自ら考えて行動できる力を育てます

<高等部>



高等部では、作業技能大会に参加しました。本校では、ビルクリーニング部門に9名の生徒がエントリーし、緊張しながらも自分の力を発揮することができました。

このような活動をとおして、仕事に対する態度などを育てられるように取り組んでいます。

児童生徒の学びの姿をホームページで発信します

<教務部>



昨年度に比べると、各学部の活動の様子をアップロードすることが多くなりました。子どもたちの学びの様子を活動後すぐにホームページにアップロードすることで、保護者や地域の方々にも見ていただくよい機会となっています。

今後もホームページの充実に取り組んでいきたいと思っています。

授業においてICTの活用に取り組みます

<教務部>



ICTを使用して、学習に取り組んでいます。校外学習でトマト農家を訪れたときの様子を、タブレット端末を活用してまとめ、発表しているところです。簡単にまとめやすく、発表しやすいツールとして活用しています。

公共交通機関の利用の仕方や言葉遣いを身につけられるよう指導します

<生徒指導部>



コロナ禍でなかなか公共交通機関の利用ができないところではありますが、小学部5年生が翁島駅から会津若松駅まで磐越西線を利用して校外学習に行きました。駅の中で工夫されているところを調べてきました。

児童生徒の実態や成長に合わせた進路学習と進路についての情報提供の充実を図ります

<進路指導部>



保護者さん向けの進路セミナーでは、今年度、相談支援事業所こむくらぶの管理者の薄様とwelfere 希星（きらら）・Life 希星（きらら）の管理者兼サービス管理責任者の若林様に「卒業後の居住地と福祉サービスについて」という演題で講演していただきました。進路については早い時期に相談支援専門員に相談しておくことが必要であるという今後に役立てられる貴重なお話をいただきました。

児童生徒が自分手帳を活用し、食習慣や運動習慣・生活習慣に関心がもてるようにします

<保健部>



本校は、県の自分手帳をもとに、子どもたちが使いやすいように猪支版自分手帳を作りました。身長体重の管理、保健目標や食育目標の振り返り、運動の記録などを見守り児童生徒自身が記入することで、自らの健康課題などに向き合い、生活を見直すきっかけとなっています。

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底して実施します

<保健部>



スクールサポートスタッフが、毎日子どもたちが帰った後、消毒作業をしています。

大変な作業ですが、少しでも感染しないように、汗をかきながら作業をしてくれています。

教員は、別な仕事をするのができ、助かっています。

児童生徒が学びを振り返り、「分かった」「できた」を実感できる授業づくりを行います

<研修部>



いなっ子セミナーでは、リモートではありましたが、十文字学園女子大学教授の中西郁先生に本校の研究テーマをもとにご講演いただきました。新学習指導要領と本校の授業をつなぐようなご講演をしていただき、教師のスキルアップにつなげることができました。

P T Aや教育活動後援会の活動をとおして、地域の方々の理解と協力を得て、教育活動を充実させます

<渉外部>



P T Aでは、2回の奉仕作業をしていただきました。学校が大変きれいになり、気持ちの良い環境で授業をすることができました。

教育活動後援会には、地域の方々が入会してくださり、教材を購入したり、校外学習の交通費として利用させていただいたり本校の教育活動の充実につながっています。

子どもたちの学びを支えるために、はあとふるタイムや校内外の教育相談を充実します。

<地域支援センター>



はあとふるタイムでは、保護者さん同士がざっくばらんに相談ができる場となっています。また、地域支援センター員が校内外の教育相談を実施し、教員や保護者さん、地域の学校の先生などの悩みに寄り添っています。

学校行事等の様子

<小中学部運動会>



「全力疾走できる！」をテーマに、
全員が全力で取り組みました！

<小学部移動図書館>



福島県立図書館
のあづま号が来
校して、たくさ
んの本を借りる
ことができました。

<小学部宿泊学習>



4・5・6年生は、磐梯青少年交流の
家にて宿泊学習を行いました。赤べこ
の絵付け体験などを行いました。

<中学部社会体験学習>



只見学習列車企画を活用した学習活動で、会津本郷焼絵付け体験や会津中央乳業の工場を見学し、最後はJR只見線に乗車して会津坂下駅から会津若松駅まで移動しました。

<高等部修学旅行>



日光・那須方面に修学旅行に行きました。大谷資料館・日光東照宮・日光江戸村・那須どうぶつ王国・那須ハイランドパークと様々な文化に触れて帰ってくる事ができました。おいしいものもたくさん食べてきました。

<特別支援学校スポーツ大会>



特別支援学校スポーツ大会では、陸上とフライングディスク競技に参加しました。それぞれが、練習の成果を発揮することができました。

<いなっ子まつり>

○小学部 ステージ発表



○中学部 ステージ発表と作業製品販売



○高等部 作業製品販売

